

本町の高齢者を取り巻く環境

1. 高齢者の現状
2. 介護保険の現状
3. 高齢者に関する近年の地域活動状況

1. 高齢者の現状

高齢者に関する統計資料を整理します。実際のデータとして、今後の施策に反映していきます。

(1) 高齢者人口等の推移

○山都町の総人口は平成 28 年 10 月 1 日時点で 14,799 人、高齢者（65 歳以上）は 6,803 人で、高齢化率は 46.0%です。

○高齢者人口は横ばい状況にありますが、総人口の減少の割合が大きく、高齢化率は上昇しています。平成 28 年は平成 21 年（第 4 期計画時点）の 39.9%から 6.1 ポイント上昇しています。

○後期高齢者の割合は、平成 21 年の 23.8%が平成 28 年では 28.3%と増加しています。

山都町総人口・高齢者人口の推移

単位:人	第 4 期			第 5 期			第 6 期	
	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
総人口	17,213	16,981	16,635	16,182	15,804	15,378	15,149	14,799
年少人口(0~14歳)	1,744 10.1%	1,658 9.8%	1,642 9.9%	1,545 9.5%	1,487 9.4%	1,436 9.3%	1,382 9.1%	1,324 8.9%
生産年齢人口(15~64歳)	8,602 50.0%	8,569 50.5%	8,353 50.2%	7,984 49.3%	7,631 48.3%	7,202 46.8%	7,030 46.4%	6,672 45.1%
老年人口(65歳以上)	6,867 39.9%	6,754 39.8%	6,640 39.9%	6,653 41.1%	6,686 42.3%	6,740 43.8%	6,737 44.5%	6,803 46.0%
前期高齢者	2,771	2,597	2,440	2,407	2,406	2,505	2,555	2,618
65~69歳	1,255	1,167	1,067	1,135	1,202	1,302	1,448	1,619
70~74歳	1,516	1,430	1,373	1,272	1,204	1,203	1,107	999
後期高齢者	4,096	4,157	4,200	4,246	4,280	4,235	4,182	4,185
75~79歳	1,478	1,499	1,460	1,456	1,462	1,400	1,309	1,266
80~84歳	1,322	1,285	1,326	1,307	1,286	1,245	1,260	1,235
85歳以上	1,296	1,373	1,414	1,483	1,532	1,590	1,613	1,684
世帯数	6,222	5,906	5,896	5,862	5,866	5,813	5,594	5,552
高齢化率(%)	39.9	39.8	39.9	41.1	42.3	43.8	44.5	46.0
前期高齢者	16.1	15.3	14.7	14.9	15.2	16.3	16.9	17.7
後期高齢者	23.8	24.5	25.2	26.2	27.1	27.5	27.6	28.3
世帯当たり人員	2.77	2.88	2.82	2.76	2.69	2.65	2.71	2.67

(各年 10 月 1 日現在)

熊本県ホームページ掲載の国勢調査及び熊本県推計人口調査の数値を基に作成

(2) 人口の将来推計 (国立社会保障人口問題研究所 2010年国勢調査をもとに推計したもの)

- 将来人口の推計では総人口の減少が進むことが予測されています。
- 65歳以上の高齢者人口は平成32年以降は減少が見込まれますが、総人口の減少の割合が大きく、高齢化率は上昇しています。
- とくに年齢が高く課題を抱えがちな75歳以上の後期高齢者は人数が増えるとともに総人口に占める割合が高くなっていきます。

		2010	2015	2020	2025	2030
		平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年
0~14歳	推計値	1,658	1,367	1,145	940	801
	割合	9.8	8.9	8.2	7.5	7.2
15~64歳	推計値	8,569	7,235	5,882	4,963	4,227
	割合	50.5	47.0	42.2	39.7	38.0
65~74歳	推計値	2,597	2,531	2,870	2,535	1,920
	割合	15.3	16.4	20.6	20.3	17.2
75歳以上	推計値	4,157	4,273	4,035	4,054	4,186
	割合	24.5	27.7	29.0	32.5	37.6
65歳以上(再掲)	推計値	6,754	6,804	6,905	6,589	6,106
	割合	39.8	44.2	49.6	52.7	54.8
総人口	推計値	16,981	15,406	13,932	12,492	11,134

(3) 高齢者世帯の状況

- 単独世帯の増加が進んでいます。夫婦だけの世帯も増加がみられます。
- 高齢者だけの世帯は全体の35.7%となり、3軒に1軒を超える割合となっています。

	一般世帯数	高齢者のいる世帯							
		総数		単独世帯		夫婦のみ世帯		その他の世帯	
		実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
平成12年	6,361	4,158	65.4	689	10.8	927	14.6	2,542	40.0
平成17年	6,143	4,288	69.8	763	12.4	987	16.1	2,538	41.3
平成22年	5,884	4,142	70.4	823	14.0	982	16.7	2,337	39.7
平成27年	5,567	4,062	73.0	931	16.7	1,057	19.0	2,074	37.3

国勢調査

(4) 平均寿命

○平均寿命は年々長くなっていく傾向があり、男性で81歳、女性で86歳となっています。

		山都町		県平均		全国平均	
		男	女	男	女	男	女
平成12年	蘇陽町	77.6	85.6	78.29	85.30	77.71	84.62
	矢部町	78.7	86.2				
	清和村	80.1	85.6				
平成17年		79.6	86.7	79.22	86.54	78.79	85.75
平成22年		81.0	86.0	80.29	86.98	79.59	86.35

全国市区町村別生命表

(5) 65歳以上就業率

○65歳以上で働いている人は3割を超えています。県内でも高い割合となっています。高齢になっても農作業等に関わる人が多いことを示しており、健康づくりや生きがいにつながっていることが考えられます。

	山都町就業率	県内順位	熊本県平均	全国平均
平成17年	32.44%	5位	19.75%	21.10%
平成22年	30.86%	2位	19.06%	20.35%

国勢調査

(6) 老人クラブの状況

○小規模クラブの減少がみられ加入率も下がる傾向にありますが、県内でも高い加入率を維持しています。

平成年度	60歳以上 人口(人) A	老人クラブ数			人数			加入率 B/A	県内 順位
		国庫補助 対象	小規模 クラブ	計	国庫補助 対象	小規模 クラブ	計 b		
25年度	8,368	57	4	61	4,368	115	4,482	53.6	4位
26年度	8,347	57	4	61	4,267	74	4,341	52.0	4位
27年度	8,338	57	1	58	4,267	3	4,270	51.2	4位

福祉行政報告

○シルバーヘルパーの活動状況(平成27年度)

市町村	実働人員(人)	活動件数計	活動日数(日)	対象者数(人)
山都町	2,693	8,904	4,845	5,066
御船町	866	6,674	2,921	2,936
嘉島町	325	1,476	586	1,627
甲佐町	807	9,095	816	4,195

(7) 地区別の状況

○この数年でも人口・世帯数の減少が進んでいます。

地区	自治振興区および地区福祉会名	人口			世帯数			高齢化率		
		平成28年	平成21年	21~28年増減率	平成28年	平成21年	21~28年増減率	平成28年	平成26年	平成21年
矢部	御岳東部	912	1131	▲24.0%	341	342	▲0.3%	42.4%	40.3%	34.9%
	御岳西部	537	611	▲13.8%	223	228	▲2.2%	45.3%	40.9%	36.7%
	白糸第一	482	589	▲22.2%	176	182	▲3.4%	44.0%	42.1%	36.7%
	白糸第二	194	226	▲16.5%	93	92	1.1%	59.8%	56.0%	54.0%
	白糸第三	158	210	▲32.9%	81	99	▲22.2%	63.9%	63.8%	61.9%
	下矢部東部	589	674	▲14.4%	197	201	▲2.0%	45.0%	39.5%	33.5%
	下矢部西部	488	624	▲27.9%	179	202	▲12.8%	46.1%	42.5%	40.4%
	中島西部	266	317	▲19.2%	104	106	▲1.9%	41.7%	41.0%	34.4%
	中島東部	995	1249	▲25.5%	384	453	▲18.0%	42.0%	38.7%	37.8%
	中島南部	335	432	▲29.0%	136	135	0.7%	47.5%	42.9%	37.0%
	下名連石	484	572	▲18.2%	193	179	7.3%	43.6%	40.2%	35.5%
	御所	549	671	▲22.2%	199	189	5.0%	39.9%	37.2%	35.5%
	浜町 C	1450	1777	▲22.6%	596	668	▲12.1%	44.3%	40.8%	36.6%
	浜町 B	1314	1444	▲9.9%	628	684	▲8.9%	38.7%	36.9%	33.9%
	浜町 A	780	899	▲15.3%	375	419	▲11.7%	45.1%	42.4%	39.0%
清和	清和	765	925	▲20.9%	311	317	▲1.9%	46.0%	41.4%	39.5%
	朝日	467	584	▲25.1%	180	190	▲5.6%	49.3%	44.5%	38.4%
	清北	470	543	▲15.5%	173	165	4.6%	40.2%	35.1%	31.7%
	朝日自治振興区	937	1127	▲20.3%	353	355	▲0.6%	44.7%	39.8%	35.1%
	小峰	535	618	▲15.5%	224	212	5.4%	34.0%	30.2%	29.3%
	西木	188	239	▲27.1%	88	96	▲9.1%	58.0%	52.1%	44.4%
	緑川	106	137	▲29.2%	50	62	▲24.0%	58.5%	59.3%	56.2%
	緑川・木原谷自治振興区	294	376	▲27.9%	138	158	▲14.5%	58.2%	54.7%	48.7%
蘇陽	馬見原	902	1052	▲16.6%	409	447	▲9.3%	45.3%	43.7%	39.5%
	大野	381	470	▲23.4%	191	191	0.0%	41.7%	39.0%	34.7%
	菅尾	737	797	▲8.1%	306	277	9.5%	39.5%	37.0%	32.6%
	柏・二瀬本	423	483	▲14.2%	175	173	1.1%	40.7%	38.5%	33.5%
	花上	114	160	▲40.4%	51	50	2.0%	38.6%	37.5%	38.8%
	橘	205	234	▲14.1%	73	79	▲8.2%	42.9%	39.4%	38.9%
	東竹原	394	480	▲21.8%	168	169	▲0.6%	42.9%	41.0%	39.8%
	長谷	258	286	▲10.9%	104	101	2.9%	47.7%	43.0%	42.7%
	上差尾	293	304	▲3.8%	111	95	14.4%	34.8%	32.4%	37.8%

2. 介護保険の現状

(1) 要介護（支援）認定者数の推移

○第1号被保険者の要介護（支援）認定者数は徐々に増加し、平成21年（第4期初年）の1,353人から平成28年には1,642人となっています。

○認定率も平成21年の19.3%から、平成28年には23.3%と増加しています。

○ただし、逆にみると8割近くの方が認定を受けずに過ごしておられることとなります

○認定率の全国平均は17.9%、熊本県平均は20.4%（平成28年3月介護保険事業状況報告）、山都町は全国平均より5.4ポイント高く、熊本平均より2.9ポイント高くなっています。

○今後、認定率がこれまでのように推移すると、後期高齢者数の増加と相まって認定者数は増加すると推測されます。

単位：人	第4期			第5期			第6期	
	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
第1号被保険者	1,335	1,348	1,369	1,400	1,546	1,535	1,563	1,618
要支援1	114	170	195	127	159	184	190	185
要支援2	239	184	182	218	246	261	271	274
要介護1	214	231	244	224	250	243	254	265
要介護2	233	232	212	277	286	322	340	333
要介護3	200	194	188	195	202	185	175	225
要介護4	164	168	181	200	218	197	185	179
要介護5	171	169	167	159	185	143	148	157
第2号被保険者	18	20	29	25	28	24	23	24
要支援1	0	1	2	1	4	1	1	3
要支援2	3	6	6	9	11	9	7	5
要介護1	2	3	7	4	2	4	3	3
要介護2	3	4	4	3	3	4	4	5
要介護3	5	2	4	2	4	3	4	3
要介護4	3	1	3	4	2	2	2	3
要介護5	2	3	3	2	2	1	2	2
総数	1,353	1,368	1,398	1,425	1,574	1,559	1,586	1,642
認定率※	19.3	19.6	20.3	20.8	22.9	22.5	22.7	23.3
高齢者人口（参考）	6,887	6,758	6,737	6,748	6,809	6,880	6,941	6,945

出典：H21～H28年度 介護保険事業状況報告（年報）

(2) 介護給付額の推移

区 分	平成27年度			平成28年度		
	介護給付費	介護予防給付費	計	介護給付費	介護予防給付費	計
居宅サービス給付費	658,493,355	130,293,968	788,787,323	680,876,661	116,120,307	796,996,968
施設サービス給付費	940,812,432	0	940,812,432	944,082,837	0	944,080,837
福祉用具購入費	1,394,378	848,050	2,242,428	1,226,960	776,937	2,003,897
住宅改修費	5,421,825	5,681,059	11,102,884	4,450,585	3,179,963	7,630,548
サービス計画給付費	86,235,094	18,884,540	105,119,634	95,132,168	16,806,840	111,939,008
地域密着型サービス給付費	403,252,272	4,363,866	407,616,138	471,803,724	2,619,504	474,423,228
小 計	2,095,609,356	160,071,483	2,255,680,839	2,197,572,935	139,503,551	2,337,076,486
高額介護サービス費	63,530,756	0	63,530,756	63,258,681	0	63,258,681
高額医療合算介護サービス費	6,166,119	0	6,166,119	555,105	0	555,105
特定入所者サービス給付費	171,785,580	102,050	171,887,630	176,290,875	182,940	176,473,815
合 計	2,337,091,811	160,173,533	2,497,265,344	2,437,677,596	139,686,491	2,577,364,087

(3) 65歳以上月額介護保険料（基準額）

	第2期 平成15～17年度	第3期 18～20年度	第4期 21～23年度	第5期 24～26年度	第6期 27～29年度
山都町	3,823円	4,250円	4,565円	5,500円	6,000円
熊本県	3,800円	4,412円	4,367円	5,138円	5,684円
全国	3,293円	4,090円	4,160円	4,972円	5,514円

(4) 年齢別認知症の人（介護保険認定でⅡa以上の人）

○認知症の症状のある人は男女合わせて969人で、65歳以上人口の13.9%となり、これはおおむね7～8人に一人にあたります。

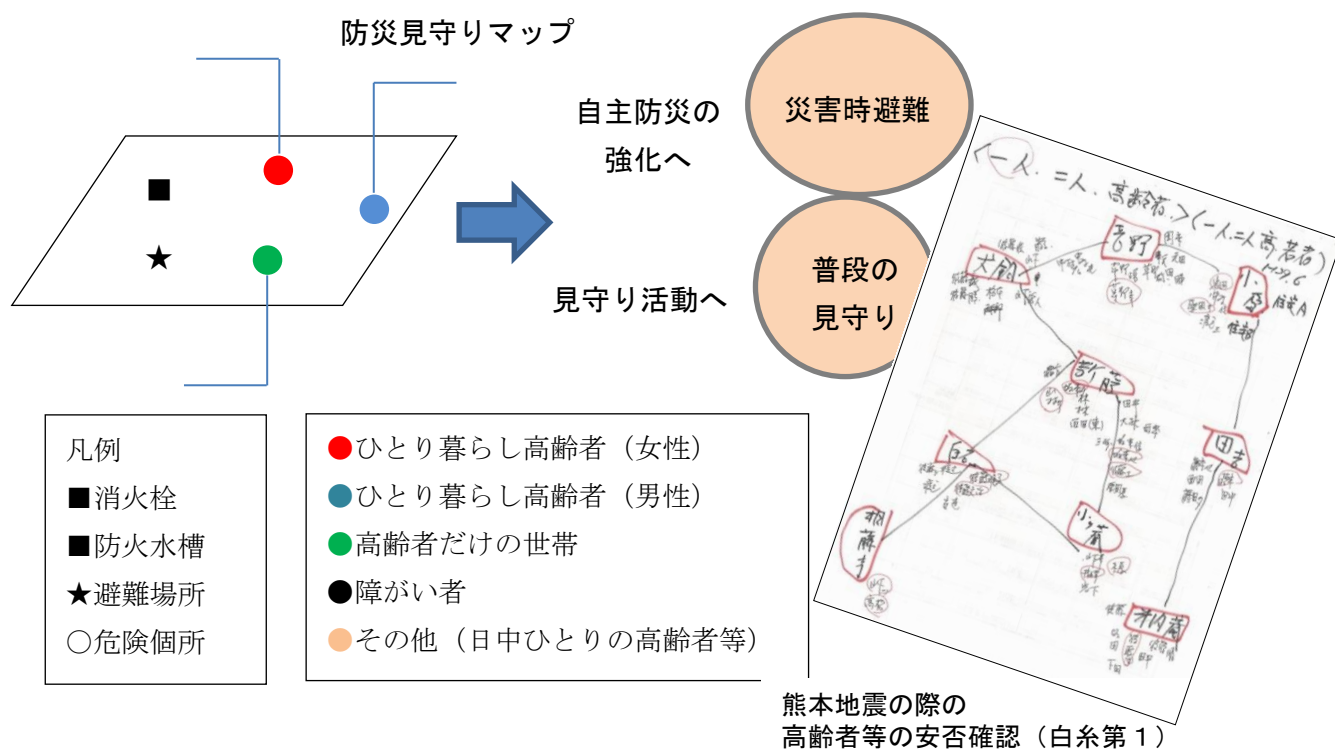
	男			女		
	当該年齢総数	Ⅱa以上人数	割合	当該年齢総数	Ⅱa以上人数	割合
65歳以上70歳未満	926	11	1.2%	738	6	0.8%
70歳以上75歳未満	470	18	3.8%	574	10	1.7%
75歳以上80歳未満	521	31	6.0%	711	40	5.6%
80歳以上85歳未満	512	62	12.1%	743	113	15.2%
85歳以上90歳未満	372	83	22.3%	612	210	34.3%
90歳以上	193	75	38.9%	577	310	53.7%
計	2,994	280	9.4%	3,955	689	17.4%

3. 高齢者に関する近年の地域活動状況

高齢者支援や見守りに関する地域住民の活動として、以下に整理する取り組みがあります。これらの取り組みや関わっている地域人材は、高齢者支援の資源であり、情報や状況を共有し協働することで、今後の地域支え合いにつなげていくことが重要と考えます。

(1) 地区福祉会での活動

- 合併以前から矢部地区では15の地区社協があり、清和地区では6つの地域福祉を支える会がありました。蘇陽地区では健康づくりを主体に地域で取り組む活動組織として「健康ムラ長」があり、合併後は9つの自治振興区の健康福祉部の設置につながっています。
- これらを総称して30地区福祉会としており、福祉委員の設置・研修、地区懇談会での要援護者の確認などを山都町社会福祉協議会が取り組んでいます。
- 30地区のうち28地区では「高齢者の生きがいと健康づくり」として月1回の集まりを開催しており、町としてもその支援をおこなっており、介護予防教室や認知症予防教室等を開催しています。
- 山都町社会福祉協議会では、毎年、30地区での地区懇談会を開催しており、近年は地区での防災見守りマップの作成と更新をおこなっています。



中島西部



小峰



花上

(2) 第6期期間中の特徴的な地区での取り組み

○白糸第1地区、下矢部西部地区、東竹原地区などでモデル的に地域での支え合い活動に関する取り組みを支援してきました。

その他にも地域づくり関係で地域での取り組みが行われています。

○このような地域での活動を高齢者の生きがいと健康づくりに、より一層関連づけていくことが望まれます。

地区活動事例（例示）

地区	名称	内容
白糸第1	地域支え合いサポーター養成 行政区サロンの拡大 在宅サービス拠点施設整備補助	勉強会・検討会の開催、先進事例研修 公民館備品の購入支援
下矢部西部	地域支援事業の検討 在宅サービス拠点施設整備補助	高齢者への困り事アンケート調査 勉強会・検討会の開催 会食スペースの改修
東竹原	集落ビジョン作成事業 在宅サービス拠点施設整備補助	みさお大豆を使った加工食品の開発(高齢者の活躍と現金収入につなげる)フットパス事業 公民館備品の購入支援
緑川	在宅サービス拠点施設整備補助	移動手段の確保（送迎用車両の購入） 運転は地区社協長が担当



下矢部西部高齢者支援の検討



白糸第1サポーター養成講座



東竹原集落ビジョンの検討



(3) 地域サロン等の状況

熊本地震及び集中豪雨災害での被災者支援にあたる山都町地域支え合いセンターと町が行った行政区長等へのアンケート調査での回答に社協把握を追加

○身近な公民館等での高齢者の集まり（サロン）の取り組みが行われています。

自治振興区名	区名	回数/月	備考(アンケート記述分)
御岳東部	小笹	1	
	田所	1	おしゃべり、行事報告
白糸第一	犬飼	1	健康体操
	新藤	0.5	公民館中心に区長、公民館、サポーター（福祉委員）、老人部、女性部連携＝福祉・健康テーマ
	小ヶ蔵	1.5	女性部の集まりで手芸や交流会、地域の集会、食事会
	米内倉		卓球サロン
	田吉		
	小原		
	長野		
	白石		
	相藤寺		
白糸第二	笈石	1	やすらぎ会を公民館にて。健康体操やお茶のみ会などいろいろです。
	菅 困	2	
	上菅 下	1	
	上菅 上	1	・婦人会は公民館掃除後のお茶会 ・宮掃除をして集落会議⇒伝達（連絡・報告）、意見交換をする
下矢部西部	瀬峰	1	社協による高齢者の集まり
	北川内		
	猿渡 困		
	柚木		
	三ヶ		
	葛原		
中島東部	原(仮設)	1	仮設団地住民のサロン
浜町C	芦屋田	1	
	大野	1	老人会の月例会
	片平	0.5	
	上司尾	1	
浜町A	下市 第一	1	公民館の清掃及び神玉様の清掃
浜町B	下馬尾	1	毎月第3金曜日、矢部小との交流、浜 B 地区で福祉部（地区社協）が中心になって健康づくり教室実施。
	千滝	1	千滝公民館で健康体操
	旧会所	2	福祉部、老人部、月1回、カラオケ、健康づくり、ボランティア等をしている。



米内蔵（卓球サロン）



小原サロン

自治振興区名	区名	回数/月	備考(アンケート記述分)	
清和	安方	1	地区の誕生会をやっている	
	仮屋	0.25		
	高月	0.25		
	市の原	1		
	大川	0.25	グラウンドゴルフ、講話、映写会	
	仏原	1	ふれあいサロンとグラウンドゴルフ大会	
	米生			
朝日	朝日		茶話会	
	清北	井無田		
		郷野原		ばら会
小峰	鎌野	1		
	須原		地区住民によるサロン(年1、2回程度)	
緑川・木原谷	西木	梅川(梅ノ木鶴・川の口)	1	会費の集金他
	緑川	栗藤・沢津	2.5	集い会話をし、カラオケをやっている(認知症予防)
馬見原		滝上1	2	水曜会といって月に2回水曜日にサロンを行っている。ゲーム、健康教室、昼食会、もみじ狩り、忘・新年会、日帰り旅行など
		滝上2	1	老人会にて集会をされている
		長崎	1	
大野		西部(土戸)	1	
菅尾		菅尾一(塩原)		
		菅尾3(大久保)		
二瀬本		二瀬本		
東竹原		高畑	1	公民館の掃除、手芸品等の製作など(サロン)

○アンケートではサロンに類似した地区の集まりとして次のような回答がありました。

自治振興区名	区名	備考(アンケート記述分)
御岳東部	成君	年1回村祭りを行っている。
下矢部東部	白小野	
	牧野	どんどや祭り、大日如来大祭、仏教婦人会、鶴沼地藏祭り、桜祭り、ゲートボール大会、小組合研修旅行、宮籠り、グラウンドゴルフ大会、うどん祭、収穫祭
下矢部西部	三ヶ	組長などの打ち合わせ。老人会の会議。
中島東部	萱野	長寿会の例会
浜町A	下大川	・公民館活動総会(年1回)・地域整備(清掃 年3回)・新年会等
	新町上	老人会の集まりが実施中です。
浜町B	浦川	区の活動としては八朔祭、花見会、4. 29清掃活動、一日一汗運動、山神山の整備、ファミリー運動会、秋季の高齢者の集い、門松造り、餅つき会、どんどや、浜Bもちつき会等。広域病院と共に川の清掃。
	仲町上	B地区は年に最大の行事、ファミリー運動会をしているので、それが楽しみの一つ。ただ、高齢化になってきていますので、ちょっと気になります。
	仲町下	ファミリー運動会、もちつき大会、会議、年2回草取り。その他、ふれあい慰安会、どんどや、老人会花のプレゼント、一日一汗運動、八朔祭
朝日	川口	
	鶴底	敬老、収穫祭
清和	平野	福祉を支える会主催での年3回
二瀬本	自治振興会	それぞれの小集落で掃除、集会等で集まって話している。

○また、サロンなどを開催できたらいいとされたのが次の地区です。サロンの開催を支援することなど、地区での取り組みを活かしていくことが望まれます。

自治振興区名	区名	備考（アンケート記述分）
御岳東部	麻山前谷	
下矢部東部	勢井	
下矢部西部	猿渡団	特に議題がなくても月1回程度集会（常会）を開く。
中島東部	自治振興会	
中島南部	島木2区	
浜町C	寺川	
朝日	自治振興会	区長をいかした地域つながりが必要
	長成	
小峰	小峰	
緑川・木原谷	舞岳	
東竹原	柳	公民館に集合して話し合いをしていきたいと思う。
	高辻	

（４）熊本地震および豪雨災害に対して

○震災や、そのあとの6月20～21日にかけての豪雨災害を経験して、今後、地区で必要なこととして次のような回答となりました。

○高齢者の支援に関しても多くの関心があげられています。

項目		回答数	割合
防災	防災や避難の訓練	43	36.8%
	安否確認や避難支援の具体的な検討	40	34.2%
避難支援	自分では避難できない人などの把握	36	30.8%
	ひとり暮らしや高齢者世帯などの把握	41	35.0%
公民館などを使った住民が顔を合わせる機会（サロンや交流会など）		37	31.6%
認知症予防や健康づくりに関する講座		29	24.8%
ゴミ出しや家具の移動等の、ちょっとした手伝い		10	8.5%
その他		8	6.8%
不明		11	9.4%